



輝け！北っ子！

子どもたちの「やさしさ」の気づき ～小さな親切運動～

「あなたのまわりの親切さんをご推薦ください。」
小さな親切運動福島県本部から届いた案内をもとに、児童会の代表委員会が全校児童に呼びかけて推薦してもらった「親切さん」の情報を集めました。

登校班班長さんの低学年へのやさしい気遣い、けがをしている時の細やかな配慮、クラス全員の安全への心配り……。たくさんのやさしさが集まりました。子どもたちの「やさしさの気づき」を小さな親切運動福島県本部に送ったところ実行者として以下の3人+1学級が表彰されました。



- 津田優樹さん (推薦者 三浦奈々さん)
- 濱尾珠那さん・加藤美翔さん (推薦者 森蘭さん)
- 4年1組の皆さん (推薦者 浅川来輝さん)

親切にした人も親切に気づいた人もどちらも素晴らしいと思っています。やさしさは繋がります。連鎖します。北小にさらにやさしさが広がっていくことを期待しています。

「小さな親切」8か条

- 1 朝夕のあいさつを必ずしましょう。
- 2 はっきりした声で返事をしましょう。
- 3 他人からの親切を心から受け入れ、「ありがとう」といしましょう。
- 4 人から「ありがとう」といわれたら「どういたしまして」といしましょう。
- 5 紙くずなどをやたらにすてないようにしましょう。
- 6 電車やバスの中で、お年寄りや赤ちゃんをだいたお母さんには席をゆずりましょう。
- 7 人が困っているのを見たら手伝ってあげましょう。
- 8 他人のめいわくになることはやめましょう

ちょっとうれしかった話

～ 気にかけてくれていると思うだけで・・・～

毎週木曜日には VS (ボランティアサービス) 活動をしています。これまでも何度か紹介していますが、この活動は子どもたちが自分で気づいたところを片付けたり、清掃したりする自主的な活動の時間です。

先週の活動の時間、3年生の女の子が3人校長室にやってきました。「どうしたの？」と尋ねると、「VS活動で、校長室を掃除しようと思って・・・」と答えてくれました。さらにどうして校長室を清掃しようと思ったのか尋ねると「校長室はこれまで清掃したことがなかったし、・・・学級清掃になって校長室を清掃する人がいないので、大変かなと思って・・・」と答えてくれました。なんか、ほっこりしました。子どもたちに VS 活動が定着しつつあることはもちろんなのですが、恥ずかしながら子どもたちが私のことまで気にかけてくれていることがとてもうれしかったのです。大人だから子どもだからとか関係なく、誰かが自分のことを気にかけていることが分かるってこんなにもうれしいことなんだと、あらためて感じました。

まわりへの気づきが言葉になり、行動になっていくことって素敵なことだなと思った時間となりました。



新型コロナウイルス感染症への対応

- 子どもたちの毎日の検温、体調確認。下校後の行動確認
(外出、習い事等)。
- できる限り不織布マスクの着用。正しい着用推進。
- 手洗い・換気等の励行。密の回避。
- 子ども、同居家族に風邪の症状が見られた場合の登校自粛。
- 児童・家族のPCR検査の受検、濃厚接触者認定、学級閉鎖等あれば、できるだけ早い学校への連絡。
 - 平日・日中－学校0243-23-0029
 - 休日・夜間－学校携帯080-2814-4808
- 不要不急の外出の自粛。 等

～ よろしくお願ひします ～